

プレスリリース 1/4

SPACE SHOWER

情報解禁

6月7日(月)18時

90年代からニューヨークを中心に数多くのヒップホップアーティスト達の姿を捉えてきた
フォトグラファー、Atsuko Tanaka が、日本の新鋭ラッパー14名のリアルを収めた写真集
「SHOSHINSHOMEI -正真正銘-」を6月30日(水)に発売。



[写真集概要]

—『タイトル「SHOSHINSHOMEI」には、自分自身に、そしてラップを通して発する言葉においてもリアルでいることが大事とされるラッパーたちを表す、“偽りのない本物であること”という意味の「正真正銘」を用いました』—

ニューヨークのブロンクスでヒップホップが誕生して約 50 年。

その後、アメリカを起点に世界中の若者の心を魅了し、現在では世界各地で独自のヒップホップ文化が形づくられている。

一方、日本では 80 年代半ばにヒップホップが盛り上がるも、文化として根付いたとは言い難かった。しかし、現代では幼い頃からリアルなヒップホップを聴いて育った子たちが、そこに近年のグローバル化、音楽のデジタル化、SNS の発達、さらに独特の海外の文化を日本人独特の研磨力で洗練させたことで、日本のヒップホップは世界中から注目される独自のカルチャーへと成長を遂げた。

今後さらに大きくなることは間違いない日本のヒップホップカルチャー。

その今を、世界中に発信するため、日本のヒップホップシーンを代表する若手ラッパーたち 14 名にフォーカスを当て、彼らの音楽活動、制作過程、日常を捉えたリアルな写真集がついに完成。

[著者コメント]

写真家歴約 30 年で初のソロ写真集です。私は、10 代で本場アメリカのヒップホップに魅了され、90 年代中頃からニューヨークのラッパーたちをメインに撮ってきました。今のジャパニーズヒップホップシーンの盛り上がり方が、90 年代後半から 2000 年代にかけてメインストリームにのし上がっていったアメリカのヒップホップシーンと重なるように感じて、「これは写真集として形に残さねば！」という想いが膨れ上がっていきました。そして自ら企画書を作り、コンタクトを取って、皆さんの撮影をさせていただきました。ラッパーたち、そしてシーン自体が今後どのように変化を遂げていくのかわかりませんが、歴史の大事な一コマを捉えた写真集として、末長く愛される本になるといいなと願ってます。

[商品情報]

タイトル：SHOSHINSHOMEI -正真正銘-

著者：Atsuko Tanaka

発行：SPACE SHOWER NETWORKS INC.

発売：TWO VIRGINS Co.,Ltd.

発売日：2021年6月30日（水）

サイズ：天地 253 ミリ×左右 215 ミリ A4 変

ページ数：128p

販売価格：4,400 円（税込）

ISBN：ISBN978-4-908406-10-2

販売：全国の書店及びインターネット流通にて

https://www.amazon.co.jp/dp/4908406103/ref=sr_1_1?_mk_ja_JP=%E3%82%AB%E3%82%BF%E3%82%AB%E3%83%8A&dchild=1&keywords=%E6%AD%A3%E7%9C%9F%E6%AD%A3%E9%8A%98+Atsuko+Tanaka&qid=1622806393&s=books&sr=1-1

[掲載アーティスト]

JP THE WAVY / WILYWNKA / Yellow Bucks / OZworld / MIYACHI / LEX / Red Eye / Hideyoshi / Leon Fanourakis / ralph / AKKO GORILLA（あっこゴリラ） / week dudus / Charlu / Tsubaki（椿） ※順不同

[著者プロフィール]

Atsuko Tanaka

東京都出身。91年に渡米し、カリフォルニアの大学で写真を学ぶ。95年に卒業後、ニューヨークに渡り、ヒップホップアーティストたちの写真を撮り始める。日本やアメリカの雑誌を主に広告やアルバムカバーなどを手がけ、レオナルド・ディカプリオやビヨンセ、オノ・ヨーコなどをはじめとした多くの著名人のポートレートを撮影。2006年のニューズウィーク日本版では「世界が尊敬する日本人100」に選ばれた。その翌年、ニューヨークのクイーンズ在住アーティストの代表として、ティンバーランドの「The Boroughs Project」でクイーンズモデルのブーツをデザインする。2011年秋、約20年のアメリカでの活動を終え、日本へ帰国。現在は東京を拠点にアメリカで培った感性を活かしながら、ミュージシャンや俳優、クリエイターやビジネス界で活躍する人々のポートレートを中心に撮影している。また、2013年に「成功」をテーマに、各界で活躍する著名人をインタビューするウェブマガジン「HIGHFLYERS(ハイフライヤーズ)」をスタートし、意義のあるコンテンツ作りに力を注いでいる。 HP：www.atsukotanaka.com

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社スペースシャワーネットワーク
アライアンス本部 事業推進部 EYESCREAM 事業課
担当：永澤旺之
Mail：nagasawa@spaceshower.net